

フォックス・バット／NATO CODE NAME MIG-25 (1977)

FOX BAT

メディア 映画

ジャンル アクション

製作国 香港

時間 107分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

訓練中のミグ25が突如、函館空港に強行着陸。CIAのエージェント、サクソン（H・シルヴァ）の右目は義眼で小型のカメラになっている。彼は、これでまんまとミグの詳細なデータを収録することに成功する。そのマイクロフィルムをめぐる、各国のスパイがシノギを削る。日本と香港を舞台にしたスパイ・アクション。ベースになっているのは、もちろん、かのベレンコ中尉の亡命事件。そのへんを意識してか、B級作品にしては冒頭の飛行シーンは迫力満点。アップでは、おそらくラジコンと思われるMIG-25が使われ、遠景ではF-15戦闘機のぼやけた機影をインサートする巧妙さ。ポケットと見ていると本物と見分けがつかない。とにかく、のっけから丁寧な画面作りに好感が持てる。さらに、どのようなルートで手にいれたのか、自衛隊の記録フィルムまで使われている始末。本格的な硬派スパイものかと思いきや、東京で、主人公のH・シルヴァがトルコ風呂（死語）で楽しんでいると、いきなりスモウ・レスラーが襲撃！ 大乱闘となる。ツボを心得た錯誤ぶりも忘れてはいない。これは「007は二度死ぬ」など足元にも及ばぬ、日本を“理解”した映画だ。さらに香港へ渡れば、二階建バスを使った「スピード」の18年先をいったカーチェイスが炸裂！ 迷路のような香港市街での大胆不敵な大立ち回りを見せてくれる。とにかく、掘り出し物である。

【クレジット】

監督 レオン・ポーチ Leong Po-Chih

出演 ヘンリー・シルヴァ Henry Silva

ロイ・チャオ Roy Chao

ヴォネッタ・マギー Vonetta McGee